



参議院選挙広瀬めぐみ候補が勝利

七月十日、第二十六回参議院議員通常選挙は投開票され、自民党公認候補である広瀬めぐみさんが初当選いたしました。改めて地域支部の皆様、職域支部の皆様のご支援とご協力に心から感謝を申し上げます。

二区で三万二千票差、一区で三千票差、三区で相手候補に対して一万三千票差にとどめ、二万二千票の差をつけての勝利でした。広瀬さんは「自分の勝利ではなく、チームで勝ち取った勝利。支援をいただいた全ての皆さんの活動があつてこそこの結果と感じている。県民一人一人の暮らしが豊かになるように、岩手のことを三百六十五日間しっかりと考え、全身全霊で力を尽くす」とコメント。

藤原崇県連会長は支援をいただいた多くの皆様に感謝をお伝えするとともに、「県民の意志は岩手を変えることであり、来年秋に迫る知事選に向けて、一年前を目安に候補の擁立を進める」と発言。来たる知事選、県議選に対する決意を示しました。

三十年ぶりの勝利であり、岩手初の女性参議院議員の誕生を皆様と喜びを分かち合うと共に、この岩手県をより良くするために、しっかりと地域支部、職域支部の皆様との連携を図り、政策を前に進めるべく取り組んでまいります。



青年局全国一斉街頭行動を実施

六月十二日、青年局全国一斉街頭行動を県内三カ所実施いたしました。「北朝鮮による拉致問題の解決」「私たちが決める！この国のかたち（領土、安保、憲法）」と題して街頭演説会を行いました。ご声援、ご協力をお願いいただきました皆様誠にありがとうございました。



安倍元総理の弔問記帳所を設置

七月八日、安倍晋三元内閣総理大臣・自由民主党総裁が逝去されました。

自民党岩手県連では、哀悼の意を表する場として、県連事務所内に弔問記帳所を設置し、多くの皆様から献花や記帳をいただきました。生前の岩手県に対するご厚情に深く感謝するとともに、ご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。

